

交運労協 FAX ニュース NO. 19

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル 3階
TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行日 2018年10月3日

発行人 高松 伸幸

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

【2019年度政府予算概算要求】

総合政策局及び道路局より 回答を受け意見交換を行う！

9月27日13時30分より、合同庁舎第2号館共用会議室において国土交通省総合政策局及び道路局より、2019年度政府予算概算要求について回答を受け要請を行った。

交運労協からは、住野議長ならびに松岡政策委員長他5名が出席するとともに、政策推進議員懇談会から会長である近藤昭一衆議院議員、松田功衆議院議員、牧山ひろえ参議院議員にも同席頂いた。



国土交通省総合政策局の城福健陽公共交通政策部長は「交通運輸産業の発展に対してのご尽力に感謝する。担当部局において十分な検討を行い、予算要求に活かされていると考えるが、今後も現場の声を聞きながら進めたい」と挨拶された。

【交運労協を代表して挨拶をおこなう住野議長】

交運労協を代表し住野議長は「日頃から、さまざまな交通行政の推進に感謝する。交運労協はこれまで安全・安心な交通体系の確立や魅力ある産業の構築のために政策要求を取りまとめてきた。政策を前進するためには予算が必要である。労使間の取り組みには限界があり、地域公共交通の活性化や自然災害復旧対策、老朽化対策、人材確保などについての予算確保や税制改正など要請をしており、趣旨をご理解の上、施策推進のために来年度予算に反映していただきたい」と挨拶をおこなった。

続いて、近藤会長より「少子高齢化、地域間格差など多くの課題が山積している中、交通政策をしっかりと進めて頂きたい。現場の声を是非反映していただきたい」と挨拶をおこなった。

その後、各担当者から以下の要請について回答を受けた後、各構成組織より、地域公共交通確保維持改善事業について、人材確保、女性活躍推進、防災・減災対策、税制についてなど多くの質問および意見・要請を行った。

《2019 年度政府予算概算要求》

【総合政策局】

1. 「交通政策基本法」を活かした施策について
2. 地域公共交通確保維持改善事業について
3. 安全・安定輸送の確立と災害・震災対策などについて
4. JR・地方鉄道など公共交通の経営安定化及び維持活性化に向けて
5. 高速道路料金に関する政策について
6. 国際海上コンテナ安全輸送対策等について
7. 観光立国の実現に向けた取り組みのさらなる強化について
8. 改正タクシー3法について
9. 安全性優良事業所（Gマーク）及び「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の認定取得の促進に向けた施策について
10. バリアフリー化の普及・促進等について
11. 税制関係について

【道路局】

1. 道路渋滞解消に向けた総合的対策事業の推進について
2. 事故危険箇所対策事業の促進について
3. 災害時における緊急輸送道路網の整備について
4. 高速道路における安全走行の確保について
5. 高速道路の路面修復について
6. 大型車誘導区間の整備促進について
7. 大型トラックの駐車スペースの確保について
8. 寒冷・豪雪地域の高速道路等における事故防止対策と走行環境整備について



【挨拶をおこなう政策推進議員懇談会近藤会長】

9. 過積載などの違法行為に対する取り締まりの強化について
10. ETC2.0 を活用した共同運行管理システムの導入促進について
11. ETC2.0 を活用した運行管理システムの活用も視野に入れた特殊車両通行許可制度の運用改善について
12. セメント・生コン輸送業界の安定化と労働者の確保について
13. 港湾アクセス道路および高速道路ネットワークの整備について
14. 架橋対策について
15. 道の駅について
16. 交通渋滞対策について
17. 高速道路について
18. ETC 割引制度拡充について
19. 観光需要創出のための ETC 割引制度拡充について

以 上